

2009年10月1日
株式会社日立メディコ

デジタル超音波診断装置「HI VISION Preirus」が 「2009年度 グッドデザイン金賞」を受賞



株式会社日立メディコ(執行役社長:浜松 潔)が開発し、現在販売しているデジタル超音波診断装置「HI VISION Preirus」(ハイビジョンプレイラス) (以下「Preirus」)*1はこのたび財団法人日本産業デザイン振興会が主催するグッドデザイン賞*2の「2009年度グッドデザイン金賞」を受賞いたしました。

「Preirus」は、2009年2月に株式会社日立メディコが発売したデジタル超音波診断装置であり、株式会社日立製作所デザイン本部のデザイナーと株式会社日立メディコの開発者が開発の初期段階から実際に操作する医師や技師からヒアリングしただけでなく、臨床現場を徹底的に観察し、コンセプト立案、製品開発を行い、被検者はもちろん医師や技師の方にもやさしい装置を実現しました。

今回、グッドデザイン賞では審査委員の方から「患者に安心感を与える優しいフォルム」「患者や技師、両者に優しさを与えるデザイン」「最大限のホスピタリティを施したデザイン」といった点が高く評価されました。

株式会社日立メディコは、今回の受賞を励みに、今後も機能、デザインともに優れ、被検者や医師・技師の方にやさしい製品づくりに積極的に取り組んでいきます。

「2009年度グッドデザイン賞」は、2952件の応募があり、「グッドデザイン金賞」はその中から特に優れていると認められる15件に与えられる賞で、その中から時代を象徴するデザインとして認められる「グッドデザイン大賞」が選出されます。本年度の「グッドデザイン大賞」は11月6日に決定する予定です。

1. 製品概要

株式会社日立メディコは、株式会社日立製作所と共同で、2008年4月に「医療システム開発センタ」を設置し、デザインを含め次世代製品の開発を共同で進めてきました。「Preirus」は「医療システム開発センタ」の開発テーマの一つとして、日立グループの総力を結集し、新しい発想と最新のデジタル技術を駆使し、超音波の送受信を行う探触子(プローブ)から装置のハードウェア・ソフトウェアの全てを従来の装置から一新しました。

曲線を大胆に取り入れた斬新な外観で、操作性を考慮したデザインになっています。特に、モニタとパネルを一回の動作で同時に移動させることができ、さまざまな検査姿勢に対応した位置調整が可能です。大画面液晶モニタには、世界に先駆けてタッチパネルを組み込み、画像観察中にモニタから目を離さずに装置の操作を可能にしました。色彩は、温かみのあるスマイルイエローをアクセントカラーとして採用しています。

2. 担当デザイナーのコメント

株式会社日立製作所デザイン本部 社会ソリューションデザイン部 二ノ宮 篤主任デザイナー

医療デザインには色や形と言った事も重要ですが、診察治療される側と、する側の両者に安心安全そして優しさの三拍子が揃わなければデザインは成り立ちません。特に被検者への優しさは最も重要です。医療に携わるデザイナーがその重要性を充分理解し、確実に実現して社会に貢献するべき、という強い思いで本装置のデザイン開発に取り組みました。

そのために現場を徹底的に観察し、超音波装置のあるべきデザインを早期に立案し、開発関係者に提案しました。そして初期段階から一貫したデザインコンセプトによる開発を進めることができました。

「Preirus」は子供から大人まで妊産婦から救急医療まで様々な環境で使用されます。安全でスピーディーに使いやすく、安心して優しく怖くない、そして様々な環境に対応する色彩と使いやすいインターフェースに優しいフォルムを追求しました。また、手を触れる部分の使いやすく優しい形、ネジの见えないカバー構成やメンテナンス性への配慮、座り操作に適した足元のワークスペースの確保、など細部にも気を配りました。今回の受賞はこれらが総合的に評価されたものと実感しています。

3. グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

微笑ましいキャラクター性さえ感じさせるその愛らしいデザインは、圧迫感を抑え、様々な検査スタイル時にも患者に安心感を与える優しいフォルムを持っている。検査技師の体格差や様々な診察ポジションに対応するエルゴノミクスデザインは技師の疲労の軽減、快適でスピーディーな操作性、検査環境に対応するコンパクト性の追求、そして何よりも患者や技師、両者に優しさを与えるデザインである。細やかな部分にも最大限のホスピタリティを施したデザインは本年度の金賞に相応しいプロダクトで高く評価できる。

*1:HI VISION Preirus、Preirusは株式会社日立メディコの登録商標です。

*2:グッドデザイン賞

「グッドデザイン賞(G マーク)」は、1957年に通商産業省によって設立された「グッドデザイン選定制度」を継承し、1998年より財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営される、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨制度です。これまで50年以上にわたり、新しい時代の文化と生活を創造することを目的に、「より豊かなライフスタイル」と「良いビジネス」を導く運動として展開され、のべ受賞件数は35,000件以上にのぼり、今日では国内外の多くの企業や団体が参加しています。また、「グッドデザイン賞」受賞のシンボルである「G マーク」はすぐれたデザインを示す象徴として広く一般に親しまれています。

グッドデザイン賞 Web サイト <http://www.g-mark.org/>

■お客様お問い合わせ先

株式会社日立メディコ マーケティング統括本部 US 戦略本部 【担当：岡田】
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号秋葉原 UDX18 階
電話 03-3526-8309

■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立メディコ 法務・コミュニケーション部 【担当：貝間、国山】
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目 14 番 1 号秋葉原 UDX18 階
電話 03-3526-8809

以上